



- ①社員の約半数が女性。子育て中の社員も教習指導員として活躍している。
- ②はじめての運転でも緊張し過ぎないように、声をかけながら丁寧に指導。
- ③教習の予約は受付の事務員が担当。電話や予約カードで受け付いている。
- ④実際の事例を紹介することで、より自分事として考えてもらうように工夫。
- ⑤資格取得後も、先輩社員からのアドバイスを受けながら日々運転技術を向上

会社情報 & 採用データ

- 設立 1964年5月  
■代表 高橋 博剛  
■資本金 1,000万円  
■従業員数 19人(男10人／女9人)

〒983-0841  
仙台市宮城野区原町4-4-2  
TEL／022-291-3053  
FAX／022-291-3084

- 初任給 高卒 170,600円
  - 福利厚生 各種社会保険完備、健康診断、業績手当、資格手当、通勤手当
  - 休日休暇 当社カレンダーによる(年間86日)、年末年始休暇、夏季休暇、有給休暇、特別休暇
  - 採用担当者連絡先 / TEL.022-291-3053(佐藤)

募 集 職 種

- ## 教習指導員 事務員

專修教育

## 仙台中央自動車学校

## せんだいちゅうおうじどうしゃがっこう



新幹線が見える教習所。指導員同士の仲もよく、風通しのよい職場だ。

仙台ドライバーサービスが運営する『仙台中央自動車学校』は、創業からまもなく60年。仙台駅から一番近い自動車学校として、普通車・普通二輪車の運転免許取得のための教習を中心にして、年地域の安全ドライバー育成に取り組んできた。教習で心掛けってきたのは、「教えることは学ぶこと」をモットーとした教習生に寄り添った指導。若手からベテランまで、和気あいあい、明るく楽しく正しく教えるアットホームな雰囲気が評判を呼び、学生から高齢ドライバーまで幅広い年代の教習生が通っている。また安全運転に対する細やかな心配りを持つた女性の教習指導員が多く活躍しているのも同校の特徴だ。教習自体は10時から20時まで組まれているが、自身の都合に合わせて勤務時間を調整することが可能。ライフステージの変化にも柔軟に対応でき、誰もが働きやすい環境となっている。

教習指導員は、運転技術を教える技能教習に加え、学科教習や応急救護処置講習、高齢ドライバー講習なども担当する。常に運転技術を磨き、最新の道路交通法などを学ぶ必要があるため、教養やマナー、コミュニケーション能力、学び続ける姿勢が求められる仕事だ。その分、受け持つた教習生が無事に免許を取得した時の喜びはひとしお。幅広い年代の教習生との触れ合いも、この仕事の魅力のひとつだ。また同校では、教習指導員の資格取得にかかる研修費用を全面的にバックアップ。一生ものの国家資格を取得することができる。必要な技術や知識、「ミニユーチューション」能力は、日々の仕事や人とのふれあいで自然と磨かれていくもの。笑顔は苦手だけど心優しい人、口下手だけど相手を思いやれる人など、社員や教習生との「ミニユーチューション」を楽しめる人間力のある人にぜひチャレンジしてもらいたい仕事だ。

教習生に寄り添つた指導で  
事故のない交通社会を目指す

